地方都市視察報告書

自治・議会・行財政改革等特別委員会

1　実施日

平成２８年１０月２８日（金）

2　視察地　　新潟県上越市

【市の概要】

(1) 面積　726.45 ㎢

(2) 人口・世帯数（平成 28 年 9 月 30 日現在）

人　口　　197,157 人

世帯数　　74,584 世帯

(3)　上越市は、新潟県の南西部に日本海に面して位置し、北は柏崎市、南は妙高市、長野県飯山市、東は十日町市、西は糸魚川市に隣接している。古くから交通の要衝として栄えたが、現在も重要港湾である直江津港や北陸自動車道、上信越自動車道のほか、えちごトキめき鉄道の妙高はねうまライン及び日本海ひすいライン、ＪＲ信越本線、ほくほく線などを有している。さらに、平成 27 年 3 月には北陸新幹線が金沢まで延伸し，市内に上越妙高駅が開業したほか、上越魚沼地域振興快速道路などのプロジェクトが進行するなど、三大都市圏とほぼ等距離に位置する中で陸・海の交通ネットワークが整備され、地域内の往来や近隣地域との交流を支えている。

3　視察項目・内容

議会改革について

4　視察参加者

【委員】

川村　のりあき委員長、豊　島　あつし委員、　木もとひろゆき委員、
小　野　裕次郎委員、　野もとあきとし委員、　渡　辺　清　人委員、
吉　住　はるお委員、　の　づ　ケ　ン委員、　近　藤　なつ子委員、
沢　田　あゆみ委員、　伊　藤　陽　平委員、　かわの　達　男委員

【随行】

議会事務局次長　　大　野　哲　男

議会事務局議事係　濱　野　智　子　佐　藤　公　彦

５　視察結果・所感

上越市では、「議会改革について」をテーマに視察した。当日は副議長、所管の委員長自らが視察の説明、質疑に応じられ、早稲田大学マニフェスト研究所発表の議会改革ランキングで全国第３位と評価される上越市議会の熱意が感じられる視察となった。以下、特徴的な質疑を紹介する。

・「議会基本条例の制定」については、「市町村合併で議員数が少なくなり、合併前の旧自治体地区選出議員が、地域の代表との気持ちを強く持って改革を進めた。熱意のある議員がいて、住民の皆さんの意見を反映する仕組みを作りたかった。」との経緯の説明があった。

・「議会報告会」の運営の詳細については、「党派に偏らず、議会としての立場で臨んでおり。準備や運営は議員自身で行っている。」とのことであった。

・「反問権」については、「一度あったことで、ただ市側に議会が質問するだけの議会運営ではなく、市側から議会側にも質問されることで、一定の緊張感が醸成された。」とのことであった。

このほか、小中学生の議会学習、学生との懇談や、市議会だより「かけはし」は、内容やボリュームも充実しており、市民に働きかける姿勢が際立っており、新宿区議会の今後の議会改革にも生かせるところが多いとの印象を受けた。

６　主な質疑項目

(1)　市議会だより「かけはし」のきめ細かい内容やボリュームについて
(2)　議会基本条例制定の経緯や制定後の議会改革の取り組みについて
(3)　議会改革度全国調査ランキング全国第３位の自己評価と留意点について
(4)　議会報告会や出張意見交換会の運営方法と議会改革への反映について
(5)　反問権について
(6)　小中学生の議会学習について